岩盤ボーリング柱状図

調査名　西惣付町5地区　急傾斜地崩壊対策事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　その他　掘削・掘削のり面

ボーリング名	内神町20地区　Boring No.1	調査位置	広島県呉市内神町	北緯	34° 15' 22.9628"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	令和5年 7月19日～ 令和5年 7月21日	東経	132° 34' 07.5014"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 41.24m	角度	180° 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	16.00m	地盤勾配	0° 水平 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦DO-B / エンジン：ヤンマーNS110 / ポンプ：東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	記事
1	39.84	1.40	S-O	粘土混じり砂	淡褐 / 灰褐							GL-0.1mまでコンクリート 細～中砂の砂を主体とする 径1cm以下の礫を少量混入する GL-0.6m付近まで中～粗砂を主体とする 細粒土分を30～40%含有する
2			Gr	花崗岩	淡茶灰	w5	h3	E	VI	d	D	DL級岩盤 強風化した花崗岩 全体的に風化が著しく進行し土砂状を呈す 造岩鉱物は風化変色・変質している 長石類は白濁化が著しい
3												
4						w4						
5	36.24	5.00	Gr	花崗岩	淡褐灰	w4		D				DM級岩盤 風化が進行し撹乱すると土砂化する 径1cm程度の石英・長石粒が多く残存する 造岩鉱物は風化変色している 長石類は白濁化している
6												
7												
8												
9	32.24	9.00	Gr	花崗岩	淡茶灰	w4			V			DH級岩盤 風化が進行し指圧で細礫状となる 長石類は白濁化している GL-14.0m以降、径5cm以下の礫状コアとなるが所々で岩片状コアとなる 部分的に土砂化する GL-14.0m以深の標準貫入試験は硬質となり貫入不能である
10												
11												
12												
13												
14												
15										c		
16	25.24	16.00										
17												
18												
19												
20												
21												

コア採取率 (%)　最大コア長 cm　RQD [%]

孔内水位／測定月日

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
7	1.15	7		
	1.45	300		
23	2.15	23		
	2.45	300		
35	3.15	35		
	3.45	300		
45	4.15	45		
	4.45	300		
50以上	5.15	50	220	
	5.37	220		
50以上	6.15	50	120	
	6.27	120		
50以上	7.15	50	100	
	7.25	100		
50以上	8.15	50	60	
	8.21	60		
50以上	9.15	50	50	
	9.20	50		
50以上	10.00	50	50	
	10.05	50		
50以上	11.00	50	30	
	11.03	30		
50以上	12.05	50	60	
	12.11	60		
50以上	13.00	50	50	
	13.05	50		

原位置試験　室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
7/19	165	66／泥水	ダブルコアチューブ／MC	1	100	0	W3 10	10
	165							
	165							
	165							
	189							
	215							
	165			1	100			
	165							
	165							
	165		ダブルコアチューブ／DB	1	120	0	W3 7	7
	189							
	219							
7/20	120							
	100			1	120			
	120							
7/21	120							